

参考文献

- 井口海仙,久田宗也,中村昌生編『京の茶家』(墨水書房,1969年)
- 石田雅彦『「茶の湯」前史の研究』(雄山閣,2003年)
- 今枝愛真『禅宗の歴史』(至文堂,1962年)
- 岩間眞知子「茶は『くすり』」(『研究紀要』(23),野村美術館学芸部,2014年,p52-59)
- ヴィクター H.メア,アーリン・ホー,忠平美幸訳『お茶の歴史』(河出書房新社,2010年)
- 魚澄惣五郎校註並びに解題「喫茶往来」『茶道古典全集 第2巻』(淡交新社,1958年)
- 大森正司,阿南豊正,伊勢村護,加藤みゆき,滝口明子,中村羊一郎編『茶の事典= Encyclopedia of Tea』(朝倉書店,2017年)
- 小川後楽「日本の煎茶道と中国歴代の茶」『東洋の茶(茶道学大系7)』(淡交社,2000年)
- 小川鼎三『医学の歴史』(中央公論社,1964年)
- 沢瀉久敬『医学概論』(誠信書房,1965年)
- 神奈川県立金沢文庫編『鎌倉時代の茶:テーマ展図録』(神奈川県立金沢文庫,1998年)
- 鎌田茂雄『中国仏教の寺と歴史』(大法輪閣,1982年)
- 漢方医学大辞典編集委員会編『漢方医学大辞典 1』(雄渾社,1983年)
- 木宮泰彦『栄西禅師 第5編』(丙午出版社,1916年)
- 木宮泰彦『日本喫茶史』(富山房,1945年)
- 木村春子他編著『中国食文化事典』(角川書店,1988年)
- 工藤佳治主編『中国茶事典』(勉誠出版,2007年)
- 熊倉功夫他『史料による茶の湯の歴史 上』(主婦の友社,1994年)
- 熊倉功夫「茶道論の系譜」『茶道文化論(茶道学大系1)』(淡交社,2000年)
- 熊倉功夫編『茶人と茶の湯の研究』(思文閣出版,2003年)
- 熊倉功夫,程啓坤編『陸羽「茶経」の研究』(宮帯出版社,2012年)
- 熊倉功,姚国坤編『栄西「喫茶養生記」の研究』(宮帯出版社,2014年)
- 熊倉功,姚国坤編『徽宗「大観茶論」の研究』(宮帯出版社,2017年)
- 黒川真道『日本喫茶史料』(青山堂,1871年)
- 桑田忠親『利休の書簡』(河原書店,1961年)
- 神津朝夫『茶の湯の歴史』(角川学芸出版,2009年)
- 小曾戸洋『漢方の歴史:中国・日本の伝統医学 新版』(大修館書店,2014年)
- 国史大辞典編集委員会編『国史大辞典』(吉川弘文館)
- 斉藤夏来,谷舖昌吾「栄西呼称の変遷と禅宗の変質」(『研究集録:岡山大学大学院教育学研究科
学術研究委員会編』(161),岡山大学大学院教育学研究科,2016年,p.1-12)
- 酒井シヅ『絵で読む江戸の病と養生』(講談社,2003年)
- 佐々木容道『夢窓国師 その漢詩と生涯』(春秋社,2009年)
- 謝心範『養生の智慧と気思想:貝原益軒に至る未病の文化を読む』(講談社,2018年)
- 鈴木昶『日本医家列伝:鑑真から多田富雄まで』(大修館書店,2013年)
- 千宗左,千宗室,千宗守監修『新修茶道全集 巻6』(春秋社,1955年)
- 宗蹟編,鏡島元隆,佐藤達玄,小坂機融『禅苑清規:訳註』(曹洞宗宗務庁,1972年)
- 多賀宗隼『栄西』(吉川弘文館,1965年)

高橋忠彦「中国茶文化研究の歴史と諸問題」『東洋の茶（茶道学大系 7）』（淡交社,2000年）

高橋忠彦「宋代の点茶文化をめぐって」『東洋の茶（茶道学大系 7）』（淡交社,2000年）

高橋忠彦「唐宋を中心とした飲茶法の変遷について」(『東洋文化研究所紀要』(109),東京大学東洋文化研究所,1989年3月,p243-272)

高橋忠彦「宋詩より見た宋代の茶文化」(『東洋文化研究所紀要』(115),東京大学東洋文化研究所,1991年3月,p61-122)

滝口明子「ヨーロッパにおける東洋の茶」『東洋の茶（茶道学大系 7）』（淡交社,2000年）

竹貫元勝『日本禅宗史』（大蔵出版,1989年）

竹貫元勝『京都・紫野大徳寺僧の略歴：その法脈と茶道のつながり』（淡交社,2012年）

田中久夫『明恵』（吉川弘文館,1961年）

田中秀隆『近代茶道の歴史社会学』（思文閣出版,2007年）

田中康雄編『江戸商家・商人名データ総覧』第1巻-第6巻（柊風舎,2010年）

谷川徹三『茶の美学』（淡交社,1977年）

谷端昭夫「茶道史研究の歩みと展望」『茶道古典全集 第2巻』（淡交新社,1958年）

田畑喜右エ門撰,斎木一馬,岩沢愿彦校訂『断家譜』（続群書類従完成会,1968年）

茶の湯文化学会編『講座日本茶の湯全史 第1巻（中世）』（思文閣出版,2013年）

茶の湯文化学会編『講座日本茶の湯全史 第2巻（近世）』（思文閣出版,2014年）

茶の湯文化学会編『講座日本茶の湯全史 第3巻（近代）』（思文閣出版,2013年）

陳邦賢,山本成之助訳『中国医学史』（科学書院,1989年）

筒井紘一『茶書の系譜』（文一総合出版,1978年）

筒井紘一『茶の湯事始：初期茶道史論攷』（講談社,1986年）

筒井紘一『茶の湯と仏教：僧侶の事跡から辿る』（淡交社,2019年）

角山栄『茶の世界史：緑茶の文化と紅茶の社会 改版』（中央公論新社,2017年）

ルネ・デュボス,田多井吉之介訳『健康という幻想：医学の生物学的変化』（紀伊国屋書店,1964年）

中村修也「栄西以前の茶」『茶道の歴史（茶道学大系 2）』（淡交社,1999年）

南秀女,西村源六他『茶事談』（宝暦10年刊）

南京中医学院医経教研組編,石田秀実訳,松村巧訳『黄帝内経素問：現代語訳』上・中・下巻（東洋学術出版社,1992年-1993年）

南山堂医学大辞典編集委員会編『医学大辞典』（南山堂,1954年）

西尾賢隆『中世の日中交流と禅宗』（吉川弘文館,1999年）

日本紅茶協会編『紅茶の大事典』（成美堂出版,2013年）

日本病跡学会「日本病跡学会雑誌」

日本仏教人名辞典編纂委員会編『日本仏教人名辞典』（法蔵館,1992年）

布目潮楓校註並びに解題「茶經」『茶道古典全集 第1巻』（淡交新社,1957年）

布目潮楓校註並びに解題「大観茶論」『茶道古典全集 第1巻』（淡交新社,1957年）

布目潮楓,中村喬編訳『中国の茶書』（平凡社,1976年）

布目潮楓「入唐・入宋僧と茶の伝来」『茶道聚錦（2）茶の湯の成立』（小学館,1984年）

布目潮楓編『中国茶書全集 上・下』（汲古書院,1987年）

布目潮楓編『中国茶文化と日本』（汲古書院,1998年）

農山漁村文化協会編『茶大百科 1 (歴史・文化/品質・機能性/品種/製茶)』(農山漁村文化協会,2008年)

橋本素子『中世の喫茶文化：儀礼の茶から「茶の湯」へ』(吉川弘文館,2018年)

橋本素子「鎌倉時代における宋式喫茶文化の受容と展開について：顕密寺院を中心に」(『寧楽史苑』(46),奈良女子大学史学会,2001年,p18-35)

服部敏良『奈良時代医学史の研究』(吉川弘文館,2007年)

服部敏良『平安時代医学史の研究』(吉川弘文館,2007年)

服部敏良『室町安土桃山時代医学史の研究』(吉川弘文館,1971年)

服部敏良『日本中世医学史の研究』(駒澤大学,1973年)

服部敏良『江戸時代医学史の研究』(吉川弘文館,1978年)

濱下武志「明代以降の中国茶の歴史 対外交易を中心として」『東洋の茶(茶道学大系 7)』(淡交社,2000年)

速水融編『歴史のなかの江戸時代』(東洋経済新報社,1977年)

速水融編『日本を襲ったスペイン・インフルエンザ：人類とウイルスの第一次世界戦争』(藤原書店,2006年)

原田正俊『日本中世の禅宗と社会』(吉川弘文館,1998年)

傅維康他編,川井正久編訳,川合重孝,山本恒久訳『中国医学の歴史』(東洋学術出版社,1997年)

福島俊翁校註並びに解題「勅脩百丈清規」『茶道古典全集 第1巻』(淡交新社,1957年)

福島俊翁校註並びに解題「酒茶論」『茶道古典全集 第2巻』(淡交新社,1958年)

福永勝美『仏教医学事典』(雄山閣出版社,1990年)

富士川游,小川鼎三校注『日本医学史綱要 1』(平凡社,1972年)

富士川游,小川鼎三校注『日本医学史綱要 2』(平凡社,1974年)

富士川游『日本疾病史』(平凡社,1969年)

藤田琢司編『栄西禅師集』(禅文化研究所,2014年)

北京中医学院主編,夏三郎訳『中国医学史講義 第2版』(燎原書店,1977年)

槇佐知子全訳精解『医心方 卷 27 (養生篇)』(筑摩書房,1993年)

槇佐知子『医心方の世界：古代の健康法をたずねて 増補版』(人文書院,1993年)

槇佐知子『自然に医力あり：漢方に学ぶ』(筑摩書房,1997年)

松波直弘『鎌倉期禅宗思想史の研究』(ペリかん社,2011年)

松下智『中国の茶』(河原書店,1986年)

村井康彦『茶の文化史』(岩波書店,1979年)

村井康彦「もどって来た『喫茶養生記』」(『日本研究』(2),国際日本文化研究センター,1990年3月,p213-218)

村松敬一郎編『茶の科学』(朝倉書店,1991年)

森鹿三校註並びに解題「喫茶養生記」『茶道古典全集 第2巻』(淡交新社,1958年)

森田明雄,増田修一,中村順行,角川修,鈴木壮幸編『茶の機能と科学』(朝倉書店,2013年)

守屋毅『喫茶の文明史』(淡交社,1992年)

山折哲雄「道元から利休へー宗教と茶」『茶道文化論(茶道学大系 1)』(淡交社,1999年)

山西貞『お茶の科学』(裳華書房,1992年)

歴史学研究会編『世界史史料 6』(岩波書店,2007年)

**第4章「図表4-1 代表的茶人の寿命（時代別）」「図表4-2 代表的茶人の寿命（年代別）」
「図表4-6 代表的茶人の疾患」「図表4-5 【茶人2】煎茶道の代表的茶人の寿命（年代別）」
「図表4-6 【茶人2】煎茶道の代表的茶人の寿命と変革期」「図表4-9 【茶人1】茶の湯の代表的茶人の疾患」の出典は下記の通りである。なお、寿命については出典に従った。**

- 朝日新聞社編『朝日日本歴史人物事典』（朝日新聞社,1994年）
朝日新聞社大阪本社社史編集室編『村山竜平伝』（朝日新聞社,1953年）
「跡見花蹊伝」編集委員会編『跡見花蹊女史伝』（跡見学園,1989年）
荒木精之『加藤清正』（葦書房,1989年）
井口海仙,久田宗也,中村昌也『日本の茶家』（河原書店,1983）
井口海仙他監修『新版茶道大辞典』（淡交社,2010年）
池上裕子『織田信長』（吉川弘文館,2012年）
伊藤佐喜雄『岡倉天心』（偕成社,1953年）
岩崎勝三郎『明治豪商の夫人』（大學館,1892年）
岩崎久彌傳編纂委員会編『岩崎久弥伝』（岩崎久彌傳編纂委員会,1971年）
岩沢愿彦『前田利家』（吉川弘文館,1966年）
上田正昭他監修『日本人名大辞典』（講談社,2001年）
臼井信義『足利義満』（吉川弘文館,1960年）
臼井勝美,高村直助,鳥海靖,由井正臣『日本近現代人名辞典』（吉川弘文館,2001年）
宇野木忠『根津嘉一郎』（東海出版社,1941年）
江崎俊平『近世大名列伝』（社会思想社,1967年）
海老沢有道『高山右近』（吉川弘文館,1958年）
王丸勇『病跡学から見た松平忠直・徳川家光・徳川綱吉』（歴史図書社,1970年）
王丸勇『千利休と村田珠光』（近代文芸社,1986年）
王丸勇『史学と病跡学夜ばなし』（牧野出版,2000年）
大河内翠山『藤田伝三郎』（鍾美堂,1913年）
大塚栄三『馬越恭平翁伝』（馬越恭平翁伝記編纂委員会,1935年）
大塚栄三『益田克徳翁伝』（東方出版,2004年）
大槻幹郎『龍溪性潜年譜稿』（『輝學研究』（78）, 禪學研究會,2000年3月, p16,23）
奥谷松治『品川弥二郎伝』（高陽書店,1940年）
奥野高弘『足利義昭』（吉川弘文館,1960年）
小高根太郎『富岡鉄斎』（吉川弘文館,1960年）
小和田哲男監修,小和田哲男,菅原正子,仁藤敦史編『日本史諸家系図人名辞典』（講談社,2003年）
小和田哲男編『山内一豊のすべて』（新人物往来社,2005年）
霞会館華族家系大成編輯委員会編『平成新修旧華族家系大成 下』（霞会館,1996年）
霞会館華族家系大成編輯委員会編『平成新修旧華族家系大成 上』（吉川弘文館,1996年）
金関丈夫『黒田如水の死因』（『医譚』（21）, 日本医学史学会関西支部,1954年4月, p.1127-1129）
河井須也子『不忘の記 河井寛次郎と縁の人々』（青幻舎,2009年）
川上恒雄『松下幸之助の健康観：病の経験と世界観をつなぐもの』（『論叢松下幸之助』

(15),PHP 研究所第一研究本部,2010 年 10 月,p.63-77)

岸田裕之『毛利元就』(ミネルヴァ書房,2014 年)

木津宗桂『千一翁宗守』(宮帯出版社,2013 年)

木塚久仁子『松平不昧』(宮帯出版社,2018 年)

木全宗儀編『大徳寺世譜』(茶舗升屋,1919 年)

木村徹『セメント王浅野総一郎』(時事通信社,1972 年)

桑田忠親『石田三成』(講談社,1982 年)

桑原双蛙『蛙のたはこと』(桑原羊次郎,1937 年)

桑原忠夫『藤原銀次郎』(時事通信社,1961 年)

現代仏教家人名辞典刊行会編『現代仏教家人名辞典』(現代仏教家人名辞典刊行会,1917 年)

現代名士家系譜刊行会『財界家系譜大観』第 1 版-第 8 版(常盤書院,1971 年-1988 年)

小泉一雄『父小泉八雲』(小山書店,1950 年)

小泉節子,小泉一雄『小泉八雲 思い出の記・父「八雲」を憶う』(恒文社,1976 年)

講談社デジタル版 日本人名大辞典+Plus

小島直記『松永安左エ門の生涯』(経済往来社,1980 年)

小平権一『石黒忠恵』(時事通信社,1962 年)

小林一三翁追想録編纂委員会編『小林一三翁の追想』(小林一三翁追想録編纂委員会,1961 年)

小林清治『伊達政宗の研究』(吉川弘文館,2008 年)

小前亮『広岡浅子 明治日本を切り開いた女性実業家』(星海社,2015 年)

斎藤史子『千道安』(鳥影社,2008 年)

斎藤隆三『岡倉天心』(吉川弘文館,1960 年)

酒井シヅ『病が語る日本史』(講談社,2002 年)

酒井シヅ『戦国武将の死亡診断書』(エクスナレッジ,2012 年)

酒井シヅ監修『幕末志士の死亡診断書』(エクスナレッジ,2013 年)

堺市編『堺市史 第 7 卷 別編』(清文堂出版,1930 年)

佐藤虎雄『大徳寺系譜』(河原書店,1939 年)

篠田達明『日本史有名人の臨終図鑑』(新人物往来社,2009 年)

人事興信所編『人事興信録』初版-25 版(人事興信所,1903-1969 年)

末宗廣『茶人系譜』(河原書店,1941 年)

杉浦守邦『武将の死因』(東山書房,2000 年)

鈴木暎一『徳川光圀』(吉川弘文館,2006 年)

鈴木皓詩『世外井上馨 近代数寄者の魁』(宮帯出版社,2014 年)

住友春翠編纂委員会編『住友春翠 本編』(住友春翠編纂委員会,1955 年)

千宗室『裏千家今日庵歴代』第 1 卷-第 14 卷(淡交社,2008 年-2009 年)

戦国人名辞典編集委員会編『戦国人名辞典』(吉川弘文館,2006 年)

曾根勇二『片桐且元』(吉川弘文館,2001 年)

田中健夫『島井宗室』(吉川弘文館,1996 年)

田中稔『千宗旦』(慧文社,2007 年)

高橋義雄『箒のあと』(秋豊園出版部,1936 年)

高柳光寿『明智光秀』(吉川弘文館,1958 年)

竹内誠,深井雅海編『日本近世人名辞典』(吉川弘文館,2009年)
 東京国立文化財研究所『日本美術年鑑 昭和56年版』(大蔵省印刷局,1983年)
 東文研アーカイブデータベース『日本美術年鑑』昭和5年
 時山弥八編『稿本もりのしげり』(国立国会図書館デジタルコレクション,1916年)
 外山幹夫『大友宗麟』(吉川弘文館,1988年)
 永沢嘉巳男編『新島八重子回想録-伝記・新島八重子』(大空社,1996年)
 永谷宗次『茶色香事始 宗圓と嘉兵衛』(財界研究所,2018年)
 中野等『立花宗茂』(吉川弘文館,2001年)
 日外アソシエーツ編『20世紀日本人名事典』(日外アソシエーツ,2004年)
 日外アソシエーツ編『日本の創業者:近現代起業家人名事典』(日外アソシエーツ,2010年)
 日外アソシエーツ編集部編『人物レファレンス事典 郷土人物編』(日外アソシエーツ,2008年)
 日外アソシエーツ編集部編『人物レファレンス事典 郷土人物編 第2期』(日外アソシエーツ,2018年)
 日外アソシエーツ編集部編『人物レファレンス事典 1(古代・中世編)』(日外アソシエーツ,1983年)
 日外アソシエーツ編集部編『人物レファレンス事典 2(近世編)』(日外アソシエーツ,1983年)
 日外アソシエーツ編集部編『人物レファレンス事典 4(日本人名典拠録)』(日外アソシエーツ,1983年)
 日本史広辞典編集委員会編『日本史人物辞典』(山川出版社,2000年)
 日本図書センター『日本産業人名資料事典 2 第1巻』(日本図書センター,2002年)
 日本図書センター『明治人名辞典』(日本図書センター,1989年)
 日本図書センター『明治人名辞典 2』(日本図書センター,1988年)
 日本図書センター『明治人名辞典 3』(日本図書センター,1994年)
 日本図書センター『大正人名辞典 上巻』(日本図書センター,1988年)
 日本図書センター『昭和人名辞典Ⅱ 第1巻(東京篇)』(日本図書センター,1989年)
 二本松市偏『二本松史 第5巻』(二本松市,1979年)
 芳賀幸四郎,西山松之助『図説茶道体系第2巻 茶の文化史』(角川書店,1962)
 芳賀幸四郎『三条西実隆』(吉川弘文館,1960年)
 羽間乙彦『五島慶太』(時事通信社,1962年)
 橋本喜三『陶工 河井寛次郎』(朝日新聞社,1994年)
 秦郁彦編『日本近現代人物履歴事典』(東京大学出版会,2002年)
 服部敏良『王朝貴族の病状診断』(吉川弘文館,1975年)
 服部敏良『英雄たちの病状診断:その病気・性格が日本の歴史を変えた』(PHP 研究所,1983年)
 服部敏良『近代諸家の死因』(吉川弘文館,1986)
 服部敏良『事典有名人の死亡診断:近代編』(吉川弘文館,2010年)
 服部敏良『鎌倉時代医学史の研究』(吉川弘文館,1971年)
 服部敏良『室町安土桃山時代医学史の研究』(吉川弘文館,1971年)
 服部敏良『日本中世医学史の研究』(駒澤大学,1973年)
 服部敏良『江戸時代医学史の研究』(吉川弘文館,1978年)
 塙保己一『続群書類従』第5輯下「明智系図」

早川智『戦国武将を診る』（朝日新聞出版,2016年）
 林屋辰三郎他『光悦』（第一法規出版,1964年）
 林屋辰三郎他編『角川茶道大辞典』（角川書店,1990年）
 林屋晴三編『日本の美術 101 光悦』（至文堂,1974年）
 原田伴彦『茶道人物辞典』（柏書店,1981年）
 彦根市立図書館『石田三成と佐和山城址』（彦根市立図書館,1942年）
 藤井譲治『徳川家康』（吉川弘文館,2020年）
 藤村道生『山県有朋』（吉川弘文館,1961年）
 星野小次郎『藤山雷太伝』（万里閣,1939年）
 星野靖之助 著『三井百年』（鹿島研究出版会,1968年）
 堀雅昭『井上馨 開明的ナショナリズム』（弦書房,2013年）
 益田孝,長井実編『自叙益田孝翁伝』（長井実,1939年）
 松浦伯爵家編修所編『松浦詮伯年譜』（松浦伯爵家編修所,1927年）
 丸山浩一編『系図文献資料総覧』（緑蔭書房,1979年）
 三井家編纂室編『稿本三井家史料』（雄松堂フィルム出版,1962年）
 三井文庫『三井家文化名人録』（2002年）
 三井高棟伝編纂委員会編『三井八郎右衛門高棟伝』
 宮帯出版社編『茶道実用手帳』（宮帯出版社,2022年）
 村井康彦『千利休追跡』（角川書店,1990年）
 村上順二編『野村得庵』上・下（野村徳庵翁傳記編纂会,1952年）
 村松邦彦『煎茶便利帳』（主婦の友社,2000年）
 森蘊『小堀遠州』（吉川弘文館,1967年）
 森岡浩編『日本名門・名家大辞典』（東京堂出版,2012年）
 森本宋『原富太郎』（時事通信社,1964年）
 矢部誠一郎「近世大名茶の湯の展開：佐竹義宣と細川忠興」『茶道の歴史（茶道学大系 2）』（淡交社,1999年）
 矢部誠一郎『利休随一の弟子 三斎 細川忠興』（宮帯出版社,2015年）
 山口恭子注訳『本阿弥行状記』（平凡社,2011年）
 山本博文『徳川秀忠』（吉川弘文館,2020年）
 米原正義『天下一名人千利休』（淡交社,1993年）
 和多利月子『山田寅次郎宗有』（宮帯出版社,2016年）

上記以外の出典は下記の通りである。

松浦鎮信（4代）	長崎県教育会編「松浦重信」国立国会図書館デジタルコレクション、「松浦家関係文書」松浦史料博物館
松平治郷	桑原双蛙『蛙のたはこと』p. 195-196「不昧公薨去の病名」
井伊直弼	「大久保小膳覚書」大久保家所蔵
品川弥二郎	讀賣新聞 1900年2月27日朝刊 p. 1
初代三遊亭圓朝	東京朝日新聞 1900年8月12日朝刊 p. 5
松浦詮	松浦伯爵家編修所編『松浦詮伯年譜』松浦伯爵家編修所
平瀬露香	東京朝日新聞 1908年2月11日朝刊 p. 2
寺島秋介	『国立公文書館所蔵 勅奏任官履歴原書 下巻』p. 508-518

藤田伝三郎	東京朝日新聞 1912年3月27日朝刊 p. 5、1912年3月28日朝刊 p. 5、1912年3月29日朝刊 p. 5
久松勝成	東京朝日新聞 1912年2月11日朝刊 p. 5
伊東祐亨	東京朝日新聞 1914年1月15日朝刊 p. 5、読売新聞 1914年1月17日朝刊 p. 3
三井高弘	東京朝日新聞 1919年10月2日朝刊 p. 5
川崎芳太郎	東京朝日新聞 1920年7月14日朝刊 p. 5
安田善次郎	東京朝日新聞 1921年9月29日朝刊 p. 5
三井高保	東京朝日新聞 1922年1月5日朝刊 p. 5
13代千宗室	東京朝日新聞 1924年8月7日朝刊 p. 7
大倉喜八郎	東京朝日新聞 1928年4月19日朝刊 p. 7
浅野総一郎	「財閥研究 第1輯」国立国会図書館デジタルコレクション, p. 333
渋沢栄一	東京朝日新聞 1930年11月28日、1931年10月15日夕刊 p. 2、11月1日夕刊 p. 1、11月11日朝刊 p. 7
安川敬一郎	読売新聞 1934年12月1日夕刊 p. 2
松浦厚	東京朝日新聞 1934年5月8日朝刊 p. 11
岩原謙三	東京朝日新聞 1936年7月14日朝刊 p. 2
12代千宗左	東京朝日新聞 1937年7月19日朝刊 p. 13
吉田丹左衛門	東京朝日新聞 1937年10月17日朝刊 p. 11
高橋義雄	東京朝日新聞 1937年12月13日朝刊
益田孝	朝日新聞 1938年12月29日夕刊 p. 2
正木直彦	東京朝日新聞 1940年3月2日 p. 7
野崎広太	朝日新聞 1941年12月3日夕刊 p. 2
石黒忠憲	朝日新聞 1941年4月27日朝刊 p. 2
山下亀三郎	朝日新聞 1944年12月14日朝刊 p. 2
岩崎小彌太	朝日新聞 1945年12月5日朝刊 p. 3
山口吉郎兵衛	朝日新聞 1951年10月5日朝刊 p. 3
12代千宗守	朝日新聞 1953年7月22日夕刊 p. 3
小堀宗忠	朝日新聞 1953年9月11日朝刊 p. 7
山田寅次郎	読売新聞 1957年2月14日朝刊 p. 7
田中仙樵	読売新聞 1960年10月7日朝刊 p. 11
藤原銀次郎	朝日新聞 1944年12月21日朝刊 p. 2
小堀宗明	朝日新聞 1962年6月23日朝刊 p. 15
14代千宗室	朝日新聞 1964年9月8日朝刊 p. 15
鈴木大拙	朝日新聞 1966年7月12日夕刊 p. 1
畠山一清	読売新聞 1971年11月18日夕刊 p. 11
岡本樵雲	朝日新聞 1977年8月15日朝刊 p. 19
13代千宗左	日本経済新聞 1979年8月29日夕刊 p. 9
12代藪内紹智	朝日新聞 1979年1月24日夕刊 p. 9
鈴木宗保	朝日新聞 1980年9月29日朝刊 p. 23
千嘉代子	朝日新聞 1980年9月8日夕刊 p. 13
井口海仙	日本経済新聞 1982年6月9日朝刊 p. 23
戸田宗寛	朝日新聞 1982年1月15日朝刊 p. 21
11代松尾宗倫	朝日新聞 1984年12月11日朝刊 p. 23
10世山田宗徧	朝日新聞 1987年1月23日朝刊 p. 23
桂堂紹昌	朝日新聞 1987年12月28日朝刊 p. 19
三井高公	朝日新聞 1992年11月14日朝刊 p. 31
北見修次	朝日新聞 1991年12月22日朝刊 p. 27
織田長繁	朝日新聞 1992年9月11日夕刊 p. 15
岸田鶴之助	朝日新聞 1993年6月26日朝刊 p. 31

11代中村宗哲	朝日新聞 1993年8月17日朝刊 p. 27
上田宗源	東京読売新聞 1994年6月13日夕刊 p. 19
方谷浩明	日本経済新聞 1995年12月2日西部朝刊 p. 17
本庄宗益	朝日新聞 1995年7月12日朝刊 p. 31
秋元きよ子	朝日新聞 1996年2月7日朝刊
湯木貞一	朝日新聞 1997年4月9日朝刊 p. 31
11代中村梅軒	朝日新聞 1997年8月26日夕刊 p. 17
16代永楽善五郎	朝日新聞 1998年5月4日朝刊 p. 23
木津宗詮	朝日新聞 1998年7月31日朝刊 p. 31
13代千宗守	朝日新聞 1999年8月20日夕刊 p. 15
小堀宗通	朝日新聞 1999年11月23日朝刊 p. 27
15代大西清右衛門	日本経済新聞 2002年9月22日朝刊 p. 35
伊住宗晃	朝日新聞 2003年2月3日朝刊 p. 39
数江瓢鮎子	朝日新聞 2003年6月6日朝刊 p. 39
納屋嘉治	日本経済新聞 2004年10月15日朝刊 p. 43
千澄子	朝日新聞 2004年7月3日朝刊 p. 39
福富雪底	京都新聞朝刊 2005年10月7日 p. 31
細川護貞	朝日新聞 2005年10月4日夕刊 p. 15
12代中村宗哲	日本経済新聞 2005年11月7日朝刊 p. 39
立花大亀	朝日新聞 2005年8月25日夕刊 p. 19
11代中川浄益	京都新聞 2008年2/19日朝刊 p. 31
12代久田宗也	京都新聞 2010年10月22日夕刊 p. 9
13代久田宗也	京都新聞 2011年10月14日夕刊 p. 9
小堀宗慶	日本経済新聞 2011年4月26日朝刊 p. 39
塩月弥栄子	朝日新聞 2015年3月10日朝刊 p. 38
13代堀内宗心	京都新聞 2015年5月28日朝刊 p. 28
田中仙翁	朝日新聞 2017年7月8日夕刊 p. 2
13代藪内紹智	朝日新聞 2018年3月19日夕刊 p. 8
宮川香山 (初代~3代)	真葛宮川香齋 HP
宮川香齋 (3代)	真葛宮川香齋 HP
佃一鶴、一茶、一祐	家元 HP 「一茶庵の歴史」
高鳥弘堂、尚堂	家元 HP 「煎茶道黄檗弘風流」
小西静波	家元 HP 「煎茶道松香庵流」
小川後楽	毎日新聞 2016年9月20日大阪夕刊 p. 11
嶋田静坡	家元 HP 「煎茶道松香庵流」